



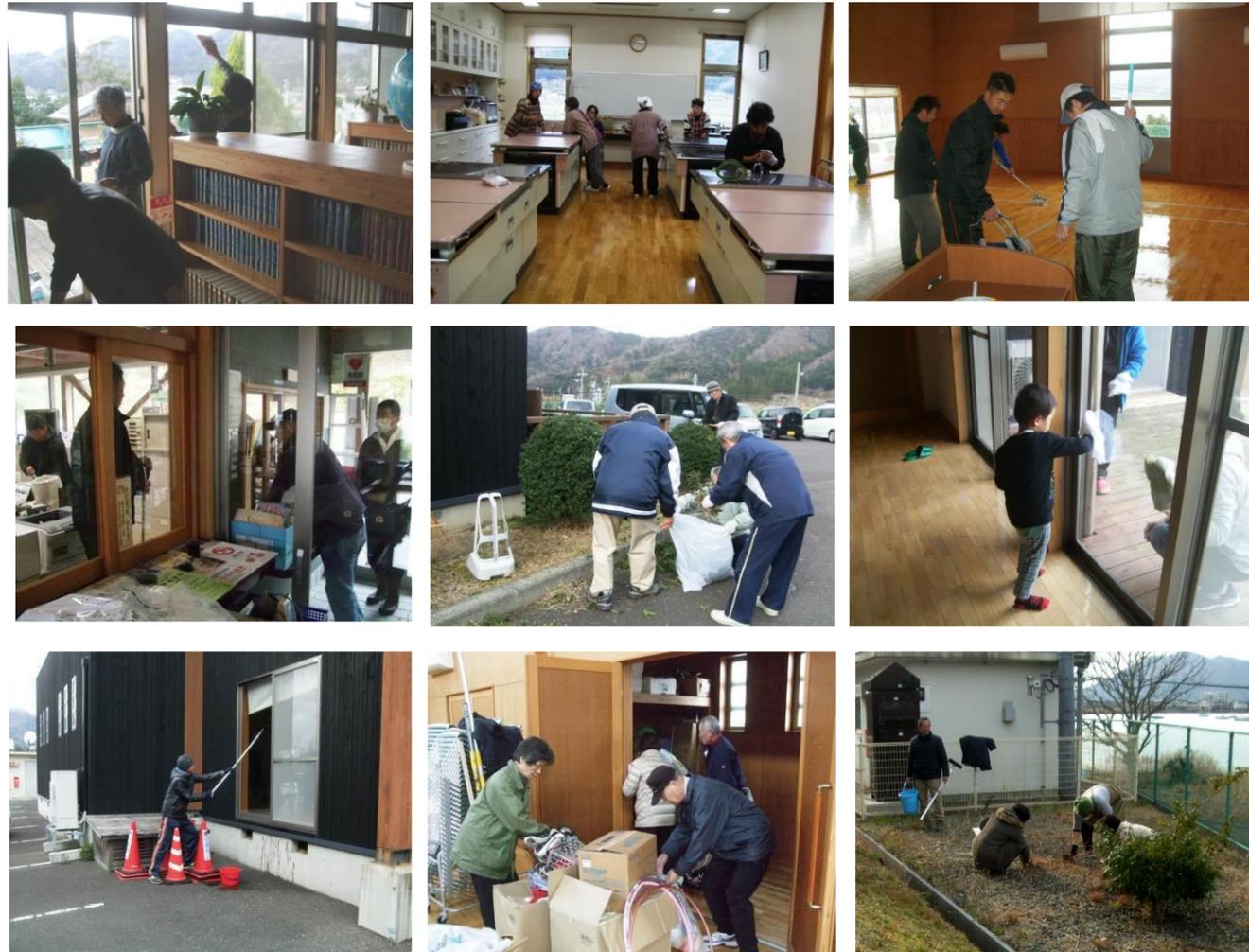
内外海

公民館だより

【発行】
内外海公民館
小浜市阿納尻 43-10-1
TEL&FAX 53-2724
平成29年12月22日

【HPアドレス】 http://www1.city.obama.fukui.jp/obm/kouminkan/utitomi_k/

久須夜交流センター 年末大掃除



12月16日(土) 久須夜交流センターの年末大掃除が行われました。
例年、年末大掃除は施設を利用する各団体に協力をお願いしており、この日も下り坂の天候にもかかわらず約50名にご参加いただきました。
ガラス戸拭きにはじまり、エアコンフィルター、板張床のワックス掛け、調理器具の整理整頓に、外回り側溝、植木の剪定、トイレ床の排水口まで。利用者の後片付けや職員の清掃だけではなかなか行き届き難いところまでしていただきました。
これとは別の日には、食生活改善推進員のすこやか会さんには、使い込んでデコボコになっていた木製まな板のかんな掛けをしていただきました。
また、交流ホール利用サークルさんには、ホール床の擦り切れていた競技用ラインテープの総貼り替えをしていただきました。
改めてご参加いただいた皆様にお礼申し上げますと共に、来年もきれいにお使いいただき誰もが快適に使える施設であるよう、ご協力をお願いします。
本当に有難うございました。

コミュニケーション助成事業金で 机・椅子・除雪機を整備

内外海まちづくり協議会は、平成29年度宝くじの助成金で、机30台、椅子90脚、除雪機1台を整備しました。
机と椅子は、11月に象の駅、ふるさと祭、小学校の授業力研究発表会で既に使用しており、今後も敬老会などのイベントを中心に活用していく予定です。
除雪機は交流センター駐車場や小学校通学路の確保、広域避難所として通路確保などに使っていく予定です。



二条院讃岐短歌大会 作品応募締切迫る

第3回二条院讃岐短歌大会(主催・内外海まちづくり協議会 大会実行委員会)の作品応募締切が平成30年1月31日(水)必着と目前に迫っており、改めて作品応募方法についてお伝えします。
募集するのは次の2部門です。
お一人2首以内、自作で未発表の短歌に限ります。

【一般の部】*小・中・高校生を除く
題は「恋」または「自由題」
投稿料・1000円(郵送の場合 定額小為替を作品同封で納付)
【小・中・高校生の部】
題は自由です。
投稿料・無料

詳しい募集要項の入った応募用紙は公民館窓口にて配布中です。「内外海公民館」または「たがらす我袖倶楽部」のホームページを検索して、そこからダウンロードしてもご利用できます。
応募は久須夜交流センターへ郵送で、または直接窓口へお願いします。
年末年始お忙しい方も、ゆつくり歌を詠む時間をお作りいただきたく思います。皆さんの作品をお待ちしています。

大会特設ページ http://www1.city.obama.fukui.jp/obm/kouminkan/utitomi_k/events/720.html

象の駅カキまつり 出店者募集

今年度3回目の旧阿納尻小学校の象の駅は「カキまつり」！ここで地区特産品等で出店していただける方を募集します。詳細については追って配布されるチラシなどをご覧ください。この件に関するお問い合わせは、内外海公民館(電話 53-2724)まで。



【年末年始・1月の休館日】

12月23日(土) 天皇誕生日
25日(月)
26日(火)
~ 年末年始休館
1月3日(水) 年末年始休館
8日(月) 成人の日
9日(火) 振替休館
15日(月)
21日(日) 家庭の日
22日(月)
29日(月)
年内は12月24日(日)が最後の開館日となります。新年は1月4日(木)からの開館となりますので、よろしく申し上げます。

まちづくり協議会 視察研修報告

11月23日～25日にかけて、高知県高岡郡梶原町へ「小さな拠点づくり」の視察研修に5名の役員が行ってきました。

先般NHKで梶原町が報道されていましたが、住民が地域を皆で支える仕組みづくりをしています。私たちは、梶原町初瀬区集落活動センターを訪ねました。

梶原町初瀬区の概要

7集落、人口136人（73世帯）、高齢化率53・7%と町内で一番小さい区。町からの交付金が年200万円（5年間）。

取組概要

平成24年 推進員会発足
平成25年 集落センター開所
平成26年 集落活動センター推進事業
韓国サウナ・レストランの
チムジルバン着手（総事業費
5,600万円 平成27年完成）
平成28年 レストラン売上 約800万円
同 来客数 約400人



〔注目〕地域で取組む移動手段 交通事情

町の中心まで18km
タクシーで6000円
定期バスが朝夕2往復
スクールバスが1往復

こうした交通事情から、行政・各区長・運送業者・移動販売事業者・四国運輸局・商工会からなる「ゆすはらふつとわーく推進協議会」を設置し、特定非営利活動法人「絆」が設立されました。現在、町からエスティマ2台の無償貸与を受けて次の事業を行っています。

- ・「絆」に予約すれば買い物や病院へ有料運送
 - ・運賃は区内が片道300円
 - ・梶原町中心まで片道1000円
 - ・利用者 月100人
 - ・70～75歳の18名が運転者として登録
 - ・ガソリン代・タイヤ代は区の負担、他は町の負担
- 課題は、運転者の高齢化と、町からの助成金がなくなったときの運営とのことです。
- 最後に、感想として高齢化率54%の村が頑張っているのを見て、心新たに帰途につきました。

婦人会文化講座 プリザーブドフラワーでリース作り



12月5日（火）久須夜交流センターにて、季節感あふれるクリスマス飾りを作るリース作り講座があり、19名が参加しました。プリザーブドフラワー（保存処理を施した花）を使うため材料の確認や細かい作業もありましたが、会話をしながら思い思いに作品を仕上げるのができて、自分たちの時間を楽しみました。

地区バスケットボール大会

12月3日（日）内外海小体育館にて、平成29年度の地区バスケットボール大会・地区ソフトバレーボール大会が開催されました。午前のバスケット大会がコート一面で行われるため時間に余裕がなく役員は昼食も後回しで慌ただしくソフトバレー大会の準備に。

それでも両大会に参加した各支部の皆さんや、バスケット係を務めた児童たちの協力のもと、滞りなく開催することができました。皆さん、本当にお疲れ様でした。



大会結果 地区バスケットボール大会

優勝 阿納・犬熊・志積・矢代支部
2位 甲ヶ崎支部
地区ソフトバレーボール大会
優勝 阿納尻・若狭・
宇久・加尾・西小川支部
2位 甲ヶ崎Bチーム



子ども会エネルギー工作教室

12月9日（土）久須夜交流センターで、内外海子ども会のエネルギー工作教室が開かれました。初めに講師から参加した子どもたちに問題がでました。

Q「発電方法にはどんなものがあるかな？ 自然の力を使って電気を作るのは何発電？」
A 太陽光発電や風力発電、水力発電など

それら再生可能エネルギーのことを覚えて帰って欲しいと、この日は太陽光で動く作品を作る工作教室となりました。



パネルから材料をくり抜いて工作開始です。メリーゴーランドを模した作品で、磁石に繋がった太陽電池に光が当たると回る仕組みになっています。

早く仕上がった高学年はマジックで色付けもしました。最後は完成させた作品を持って皆で記念撮影。自分たちの作った作品で太陽光発電を体験できて、とても楽しい教室でした。